

# 祝・ご長寿

今年の「敬老祝賀会＝食事会」は取り止めます。

これまで「楽食」の皆さんの協力を得て「お互いの長寿・息災を祝う食事会」を開いて来ましたが、例年の参加者が40名弱と少ないこと、また、先の九州北部豪雨で、隣接地区の方々が大きな被害を受けられたこともあり、祝賀会は中止します。

9月19日（火）の楽食では、美奈宜の杜に在籍される方で、9月30日までに75歳以上になられる方（162名）全員に、「お赤飯＋紅白のお饅頭」をお届けします。

お赤飯を辞退される方、当日（9/19）留守にされる方、ご本人が施設に入所または入院されている方は、その旨をセンター受付まで連絡して下さい。せっかくのお赤飯を無駄にしたくありません。ご協力下さい。

## 豪雨被災者への義援金

### 有り難うございました！

コミュニティ協議会は、7月5日の豪雨の直後に、義援金募集を始めました。今回の義援金は、美奈宜の杜に隣接する高木・黒川地区、三奈木地区の復興支援に限定することとして、皆様にご協力をお願いしました。

その結果、

|         |          |
|---------|----------|
| 一般住民    | 373,940円 |
| サークル    | 209,870円 |
| 法人・セカンド | 170,000円 |
| その他     | 30,000円  |
| 合計      | 783,810円 |



上記の義援金が集まりました。

### 皆様のご協力に感謝します。

22日のコミ協役員会で話し合った結果、これまでに皆様から寄せられた義援金を両地区のコミュニティ協議会にお渡しすることとしました。

高木・黒川地区……583,810円  
三奈木地区……200,000円

尚、高木地区の梨販売をはじめ、両地区への支援はこれからも様々な形で続けて参ります。皆様のご協力を引き続きお願いします。

# 避難所の開設 について

この街に来てよかった！

会報 NO165号 H29,09,01

美奈宜の杜地区  
社会福祉協議会  
コミュニティ協議会健康福祉部会

市民が、様々な災害の危険から逃れるための避難所として、朝倉市は市内36カ所の建物を「指定緊急避難場所＝指定避難所」として指定しています。美奈宜の杜コミュニティセンターも朝倉市の指定避難所の一つです。

しかし、一口に「朝倉市」と言ってもその面積は広く、それぞれの地域によって災害発生の危険度にも大きな差があります。ですから、災害が発生しても朝倉市はすべての指定避難所を開設する訳ではありません。7月5日の豪雨の時、美奈宜の杜コミュニティセンターは避難所としては開設されませんでした。

先の地区協議会（＝住民組織と西ビルとの話し合いの場）においてこのことを話し合い、西ビルから以下のような回答を得ました。

センターが「指定避難所」として開設されない時でも、“センターに避難したい！”という住民の方がおられれば、西ビルはセンターを避難場所として提供します。

独り住まいの方やご高齢の方で、自宅にいることに不安を感じられた時は、先ずは西ビル事務所かセコムに相談して下さい。状況によっては、対応できることにも限りがあります。

今回の豪雨で、美奈宜の杜では、「よほどの事がなければ自宅にいるのが一番安心」と感じました（まったく個人的な感想です）。しかしこれからは何事が起こるか分かりません。万が一の災害に備えて、できる限りの準備をしておきましょう。

## まだまだ残暑は続きます

さすがの猛暑もここへ来て少し和らぎ、朝夕はすごしやすくなったかに感じますが、皆さん、お体の調子はいかがですか？ 佐田川沿いの田では稲穂が出そろいました。昼間の蝉の鳴き声も少なくなって秋の気配も感じられます。しかし、残暑は今しばらくは続きそうです。熱中症の危険もあります。水分補給を忘れず、体調の管理を心がけて下さい。

今年は、昨年までの「あさくら 食と文化の祭典」はとり止め、美奈宜の杜の住民だけを対象とした文化祭（作品展示会）を開催することになりました。社協では、文化祭があまり寂しくならないよう、例年通り「餅つき」を行う予定です。また、「さくらの会」ではバザーを予定しています。皆様のご自宅に不要なものがありましたら、コミ協事務局までお願いします。